



大学院 研究科間共通科目

2024年度4月現在

A large, irregular pink brushstroke graphic that serves as a background for the main title text.

コンセプト 学問領域と国境を越えて

喫緊の社会的要請に応えるため、大学院学生が国際的な学術世界へとたどり着けるための実践的な技能、及び多様な概念や問題意識を整理し、新たな知を創造し、社会の抱える課題を解決していく学際的な能力を涵養すること

科目群

国際系科目群

学際系科目群

**キャリアパス
関連科目群**

**数理データサイエンス
人工知能科目群科目群**

国際系科目群（英語系科目）

『英語で書かれた文献が読めない』『国際学会での発表があるけど不安』『修士論文や学術論文を英語で書きたいが、どうしたらいいのかわからない』などの悩みを抱える方へオススメの科目です。

親切な教員とアットホームな雰囲気の中、英文文献の読み方のコツ、英語が下手でも通じる学会発表のやり方、英語の独特な論旨の展開方法などを学習します。

授業は全部英語なので自然にリスニングも上達します。フルオンラインの授業と一部対面の授業と、履修者の希望に応じて開講しています（対面の授業があるクラスでは、対面の発表練習も可能です）。

まだ具体的なプランはなくても、漠然と留学に興味がある方や、将来はなんとなく海外で活躍してみたいけれども、英語が苦手という方も歓迎します。

国際系科目群（英語系科目）

学術英語コミュニケーション（2単位）

[修得を目指すスキル] Speaking & Listening Skills

[履修定員] 20名※

英文学術論文研究方法論（2単位）

[修得を目指すスキル] Reading (Academic Journals)& Writing Skills

[履修定員] 10名※

※英語力向上の観点から、各クラスに履修者数の上限を設けています。

※継続的に英語を使い英語能力を向上させるため、同一科目であっても各学期1コマを上限として複数回の受講を認めます。

（ただし、修了要件への算入については、研究科により取扱いが異なります。）

国際系・学際系科目群（総合科目）

国際的・学際的な能力の養成を目的とし、各研究科担当の専任教員によるコーディネートのもと、当該分野で活躍しているスペシャリストによる講義が行われます。なお、授業はすべてフルオンラインで実施されます。

国際系総合研究A～D（2単位） 以下2024年度開講科目

国際系総合研究D「Comparative Approaches in Art History（比較美術史）」【秋学期】

コーディネーター	山口不二夫（グローバル・ビジネス研究科専任教授）
----------	--------------------------

講師	小笠原美果（（財）政治経済研究所 研究員）
----	-----------------------

国際系・学際系科目群（総合科目）

学際系総合研究A～D（2単位）以下2024年度開講科目

学際系総合研究A「学際的なアメリカ研究」【春学期】

コーディネーター	清原聖子（情報コミュニケーション学部専任教授）
講師	鈴木健（情報コミュニケーション学部専任教授） 水野剛也（政治経済学部専任教授） 湯浅壘道（ガバナンス研究科専任教授） 伊藤剛（政治経済学部専任教授） 兼子歩（政治経済学部准教授） 小椋郁馬（一橋大学社会学研究科 専任講師）

学際系総合研究B「里山の未来を拓く」【春学期】

コーディネーター	岩崎泰永（農学部専任教授）
講師	倉本宣（農学部専任教授） 小椋純一（京都精華大学名誉教授） 大住克博（鳥取大学名誉教授／大阪市立自然史博物館外来研究員） 服部保（兵庫県立大学名誉教授／兵庫県立南但馬自然学校学長） 田口洋美（東北芸術工科大学名誉教授／北海道大学アイヌ・先住民研究センター客員研究員） 奥敬一（富山大学専任教授） 山崎理正（京都大学農学研究科助教）

キャリアパス関連科目群

大学院生の修了後の進路については、大学等での研究者を目指すアカデミア以外にも、産業界における高度専門職等にもキャリアパスが拡大しています。

将来の多様なキャリアパスを推進することを目的に、特に産業界と連携した以下の科目を展開しています。

ジョブ型研究インターンシップ（2単位）

博士後期課程の学生を対象とし、企業の研究所等において2か月以上（※）にわたり有給（初任給程度）で先端的な研究プロジェクトや業務をインターンシップとして取り組み、研究力に裏打ちされた実践力を養成します。（※）受入企業・団体と相談のうえ勤務スケジュールが設定されるケースが多い。例：週3日で2か月間、週3日+リモート勤務等

キャリアパス支援科目「産学連携型キャリア支援講座」（2単位）

産業界を代表する企業の協力のもと、ビジネスや技術の動向等に関するレクチャーを受けながら、企業におけるリアルな課題をベースにした企画提案や課題解決等プロジェクトの疑似体験を積み、また企業人講師からの実践的なフィードバックも受けられる講座です。

数理データサイエンス人工知能科目群

デジタル技術による社会変革が急速に進む現在社会において、データサイエンスや人工知能に関する知識・技術を適切に理解し、習得することは、自らの専門分野の研究へ活用することだけでなく、専門分野の垣根を越えた領域横断的な社会的課題の解決においても、非常に重要です。

文系・理系及び各自の前提知識やスキル、必要性に応じた各科目を展開しています。

人文・社会科学データ解析（2単位）

文系博士前期課程の学生を主対象とし、データサイエンスリテラシーを中心とした文系高校数学レベルの知識で受講できる講義です。

パソコン操作に慣れることから始め、データ分析手法を学びながら、結果の理解を導きます。

自然科学データ解析（2単位）

自然現象の特徴を捉えるためのデータ分析の考え方と手法について、一部ハンズオン形式のプログラミングも取り入れて講義します。

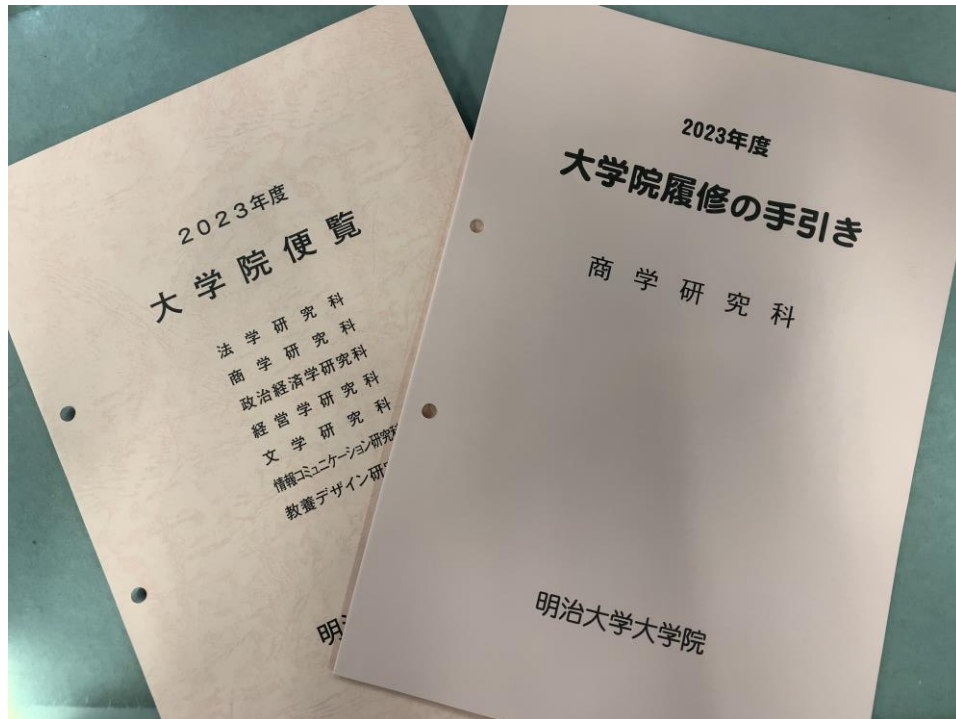
可視化や統計分析といった自然科学を支える基盤的手法に加え、機械学習・人工知能の科学における活用についても扱います。

データサイエンス演習（2単位） ※2025年度開設予定

実践的な課題や実データを題材にしたデータ収集・分析、課題解決を通じて実践的スキルの習得を目指す「プロジェクト学習型」の演習科目開講を予定しています。

履修における注意点

履修・修了要件への算入については、研究科により取扱いが異なりますので、必ず大学院便覧や履修の手引き・学位取得のためのガイドライン等にてご確認ください。



HP情報

(担当教員・シラバス・時間割等)

https://www.meiji.ac.jp/dai_in/crossing/common.html

